

一般会計（教育や福祉、道路整備など行政の基本的な会計）



歳入

45億9,060万円

—平成22年度54億2,147万円

対前年度比—8億3,087万円

歳出

44億1,813万円

—平成22年度52億1,460万円

対前年度比—7億9,647万円

私たちの生活に置き換えると…

町税	使用料・手数料 財産収入など	地方交付税など				国・県補助金など	町債
8.1% 3億7,021万円	14.8% 6億8,108万円	56.5% 25億9,539万円				14.0% 6億4,042万円	6.6% 3億350万円
☆年収 自分たちで賄えるお金		☆親からの仕送り 全国どこに住んでいても暮らすこ とができるようにするためのお金				国・県から目的に対して補助されたお金	☆ローン 国や銀行からの借入

人件費	物件費	扶助費	公債費	補助費など	繰出金	積立金	建設事業(災害含む)・ 維持修繕費	次期繰越金
18.3% 8億746万円	14.6% 6億4,745万円	4.9% 2億1,472万円	16.7% 7億3,865万円	12.0% 5億2,942万円	10.5% 4億6,452万円	4.9% 2億1,488万円	18.1% 8億103万円	
☆食費 (議員報酬や職員給与・手当など)	☆光熱費 (消耗品・光熱水費など)	☆医療費等	☆ローンの返済	☆町内会費 (嶺北広域行政事務組合負担金・出資金など)	☆仕送り (特別会計への繰出金 ※後期高齢者医療負担金含む)	☆預貯金 (基金積立)	☆車の購入費・家の修繕費 (道路・給水施設・建物などの整備)	

(平成23年度 地方財政状況調査より)



平成23年度決算に見る台所事情

歳入を見てみると、町税や財産収入など町が独自で確保できた財源は、全体の約23%で、残りは全て国や県からの仕送りと町債（ローン）となっています。

なかでも歳入全体の約50%を占める「地方交付税」は、配分の基準となる人口が減少しているため、今後の増加は期待できず厳しい状況が予想されます。

歳出を見てみると、過去に行った建設事業などのローン返済である公債費が歳出全体の約17%を占めています。

普通建設事業では、川口南農工団地造成に係る用地購入費や、造成工事等の大規模事業に取り組んだものの、前年度に実施した国の経済対策交付金事業や柚子搾汁施設整備事業等の事業の終了により、約5億円減の約18%となっています。

決算全体で見ると、町の台所事情は年収の約3倍の親からの仕送りで1年間の生活を賄っていることになります。



積立基金(町の預貯金等)残高

財政調整基金	6億1,016万円
減債基金	6億9,573万円
財政健全化基金	11億2,947万円
福祉基金など	5億314万円
計	29億3,850万円

※定額運用基金や特別会計の基金は含みません。
(平成24年5月31日現在)



平成23年度の主な事業
(22年度からの繰越事業含む)

川口南農工団地造成 (土地購入)	1億8,264万円
川口南農工団地造成事業 (委託・工事)	1億4,551万円
地上デジタル放送共聴施設 整備事業費補助金	6,861万円
町道改良舗装工事	4,492万円

健全化判断比率（財政の健全度）

健全化判断比率	大豊町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	—	20.00%	40.00%
実質公債費比率	13.3%	25.00%	35.00%
将来負担比率	—	350.00%	

☆一は、算定の結果「実質赤字がない」ことを表しています。

資金不足率	大豊町	早期健全化基準	財政再生基準
簡易水道事業 特別会計	—	20.00%	

☆一は、算定の結果「資金不足がない」ことを表しています。

- ➡ 一般会計の赤字額の程度を表しています。
- ➡ 全会計の赤字額の程度を表しています。
- ➡ 町が返済した借金の返済率を表しています。
- ➡ 町が将来負担する可能性がある実質的な負債が、どのくらいあるかを表しています。

➡ 企業会計の悪化の度合いを表しています。

特別会計（特定の収入でその支出が賄えるもの）

会計名	歳入	歳出	歳入のうち 一般会計からの繰入金
国民健康保険	7億2,720万円	7億2,273万円	6,298万円
簡易水道事業	1億4,311万円	1億4,136万円	5,100万円
介護保険	6億9,578万円	6億8,273万円	1億817万円
後期高齢者医療	1億410万円	1億362万円	5,514万円
計	16億7,019万円	16億5,044万円	2億7,729万円

☆特別会計の収入源である保険料や使用料が足りない場合、公益性を維持するために、一般会計から補てんして不足を賄います。平成23年度は、4会計合わせて約2億7千万円を繰り入れました。

平成23年度決算報告

平成23年度の大豊町の決算について報告します。
皆さんの納めた税金が、1年間でどのように使われたか、確かめてみましょう。